

坂口大介 with 山本徹

ワークショップ&コンサート

○モダン楽器奏者のためのバロック音楽演奏講座 vol.5

Messa di voce !

音のバナナを作ってみよう!

実践的メッサ・ディ・ボーチェ研究

【Messa di voce】って知っていますか？ 一つの音の中で強弱や音色の変化をつける奏法です。メッサ・ディ・ボーチェという言葉はバロック後期に生まれたものですが、このような音の膨らみを使った演奏法はもっともっと昔から存在していました。

古楽奏者が【シェイプ】という一つの言葉で表現するこの演奏法。「音のバナナ」と言う人もいますが、モダン楽器のビブラートと同じように音楽を魅力いっぱいにする、そして演奏家の個性が大きく現れる表現方法です。装飾、イネガルなど様々な演奏の特徴が古楽の奏法にはありますが、個人的には古楽の演奏を魅力あるものにしていくととてもとても！大きな要素がこの「メッサ・ディ・ボーチェ」だと思います。今回はチェロの山本さんと一諸に音を出しながら、この魅力に迫っていきます！



坂口大介
クローバー・サクソフォン・クワ
ルテット
ハーグ王立音楽院にて古楽奏法を
研鑽



山本徹
バッハコレギウムジャパン
東京藝術大学古楽科非常勤講師

コンサートプログラム

J・S・バッハ 無伴奏チェロ組曲

各組曲から抜粋 【坂口・山本ソロ】

オトテール トラヴェルソのためのソナタ第三番より

F・クープラン コンセール第三番、第十三番より

ヴィヴァルディ チェロソナタ第一番 他

*プログラムの変更の可能性がございます。

2026年 8月21日(金)

今井館聖書講堂 [東京都文京区本駒込 6-11-15]

山手線駒込駅下車 徒歩11分、南北線駒込駅下車 徒歩8分、都営三田線千石駅下車 徒歩5分

○スケジュール

- ・14時~16時公開レッスン 【60分×2 枠】
- ・16時30分~18時00分 レクチャー
音のバナナを作ろう！
～実践的メッサディボーチェ研究
- ・19時00分~コンサート 【90分】

【チケット】

コンサートのみ 3000 円
レクチャー、レッスン聴講(出入り自由) 3000円
コンサート+レクチャー 5000円
公開レッスン受講 12000円 【チェンバロ伴奏なし 2000 円引
き】

*ピッチは442になります。レクチャー、マスタークラスの出入りは自由です。



○音のバナナを作ろう！

実践的メッサディボーチェ研究

一つの音の中の強弱、これはグレゴリア聖歌の時代から使われていた演奏習慣です。ルネサンスの合唱ではポリフォニーの波、うねりを感じさせ、また和声のぶつかりを明確にし、バロック時代になるといわゆる「メッサ・ディ・ボーチェ」として一つのテクニックとして表現されます。

装飾、イネガルなど様々な演奏の特徴が古楽の奏法にはありますが、個人的には古楽を魅力あるものたらしめている大きな要素がこのメッサディボーチェだと思っています。

歴史的な背景なども山本さんと一緒に見ていきますが、このワークショップでは実践に演奏しながら、それがどんなものなのかを様々な時代、音楽を題材に切り取ります。

メッサ・ディ・ボーチェを感じる為の一つの方法。アンサンブルで二つの音が積み重なっている事を感じる。二つの音のぶつかりと解決を感じながら音を伸ばすだけでも、大きな発見があります。

一人で練習しては知り得ない発見がここに。今回の山本さんとのワークショップはそれを実践的に感じる大きな機会です。ぜひ、ご

◎予定内容

1.メッサディボーチェの歴史

グレゴリア聖歌→ルネサンスポリフォニー→バロック→ロマン派→コンテンポラリー

2.様々なシチュエーションでのメッサディボーチェを感じよう

- ・係留など伸ばしの中で和声が変わる場合での <>
- ・一つの音に重さや思いをのせる <>
- ・ベクトルやテンポを示す <>

3.無伴奏作品におけるメッサディボーチェ

- ・ディゾナンスとコンソナンスを感じよう！

◎レクチャー演奏作品（部分）

ヴィヴァルディ チェロソナタ

J.S.バッハ 無伴奏チェロ組曲

M.マレ 人間の声

ペルゴルレージ スターバトマター 他

坂口 大介 サクソフォン

昭和音楽大学卒業後、東京芸術大学大学院修了。ノナカサクソフォンコンクール入賞。茨城県新人オーディション新人賞受賞、[茨城の名手・名歌手たち]出演。2008年、ルーテル市ヶ谷にてソロ・リサイタルを開催、好評を博す。以降、全国各地でコンサート活動を実施。都内プロオーケストラ公演にも定期的に参加する。

2020-2022年までオランダに渡欧、ハーグ王立音楽院にてモダン楽器による古楽演奏をテーマに研鑽をつむ。

artist certificated music 修了。

[クローバー・サクソフォン・クワルテット]バリトンサクソフォン奏者。サクソフォンを清水容子、大貫比佐志、彦坂眞一郎、福本信太郎、林田和之、須川展也、Raaf Hekkema (Calefax Reed Quintet)の各氏に師事。古楽奏法をEric Hoepfich (clarinetist in the 18th Century Orchestra)、Lucia Swarts (Netherlands Bach Society) 各氏に師事。

アンサンブルニュークラシカ、トリオアルツ、バロックオンザサクソフォン等、多彩な演奏活動を広げる。

山本 徹 チェロ

東京芸術大学大学院古楽専攻及びチューリヒ芸術大学修了。2008年第16回ライブツィヒ国際バッハ・コンクール第2位、2011年ブルージュ国際古楽コンクール審査員賞、ファン・ヴァッセナール国際コンクール優勝。

2010年度文化庁新進芸術家海外研修員、2011年度ロームミュージックファンデーション奨学生。バッハ・コレギウム・ジャパン、オーケストラ・リベラ・クラシカのメンバー、オルケストル・アヴァン＝ギャルド及びプロムジカ・バロック・アカデミーの首席奏者。東京芸術大学での集中講義やシンガポール国立大学音楽院でのマスタークラス講師、国際古楽コンクール<山梨>の審査員を務める。2025年4月より東京芸術大学古楽科講師。



【今井館へのアクセスマップ】

山手線 駒込駅下車 徒歩11分、南北線駒込駅下車 徒歩8分、都営三田線千石駅下車 徒歩5分

1. 歩く方へ：六義園をめざしてください。最寄り駅はJR山手線と、地下鉄メトロ南北線の「駒込（こまごめ）」か、あるいは地下鉄都営三田線の「千石（せんごく）」です。千石からのほうが少し近いです。